



うみすずめ Vol.17

日本ウミスズメ類研究会 (Japan Alcid Society) 会報 1998年5月6日発行

今回の会報は文字ばかりでお伝えします。フィールドシーズンでばたばたと忙しいため、まともな会報が出せるのは、秋くらいになりそうです。

会員証の同封

会費制への移行に伴い、会員証を発行しました。ケイマフリ、エトピリカ、ウミガラス、カンムリウミスズメの4種が描かれた素敵な絵は、もちろん会員の箕輪義隆さんによるものです。会員番号、氏名、そして有効期限が記されており、ラミネート加工してお届けしています。

会員証を見せると割り引いてくれる、などの特典は一切ありませんが、定期入れなどに入れて大切に取っておいてもらえると嬉しいです。

4月15日までに会費を支払っていただいた方のみ、今回の会報に同封しました。会費未納の方は、どうぞお早めにお近くの郵便局よりお振り込み下さい。

マダラウミスズメ

以前から会報でお伝えしていましたが、日本やロシアに分布するマダラウミスズメ (*Brachyramphus marmoratus perdix*) が、A.O.U.リストの補遺版で、別種として記載されました (Auk 114 : 544-545, 1997)。

マダラウミスズメはチドリ目ウミスズメ科に属する小型の海鳥です。ほとんどの海鳥が孤島や海近くの断崖に営巣するのに対し、マダラウミスズメは海からかなり内陸に入った老齢林の樹上に、単独で営巣する変わった習性を持っています。

分布は、アリューシャン列島を中心に、東はカナダやアメリカ沿岸、西は日本沿岸にいたる範囲です。太平洋の東側の個体群は基亜種 *Brachyramphus marmoratus marmoratus* とされ、西側の個体群は *Brachyramphus marmoratus perdix* という亜種として考えられてきました。この *perdix* のほうは、体が大きく、嘴がより長いのが特徴です。体重は *marmoratus* が 220g であるのに対し、*perdix* は 287g と、かなり重くなっています。また、羽衣にも違いが見られます。

このような形態的な違いに加え、近年の遺伝的な手法によって、両者が亜種としての関係ではなく、別種であるとの見解 (Friesen et al., 1996 など) がなされるようになりました。

今回の決定は、こうした見解を受けてのものです。

同時に、ウミスズメ類は7つのグループに分けられていましたが、A.O.U.ではAlliniをAlciniに組み入れて、6つのグループとしました。

三宅島でシンポジウム

伊豆諸島三宅島にて、5月13日から16日にかけて、シンポジウム『エコツーリズムと島の鳥』が開かれます。アカコッコ館の研究員で、研究会の会員でもある山本 裕さんたちが、準備に携わっています。

エクソンバルディーズの報告書

1989年にアラスカで起きたエクソン・バルディーズ号の事故では、多くの海鳥が死亡しました。その後、関係各機関や研究者らにより、コロニーの再生などが行われており、その最終報告書『Exxon Valdez Oil Spill Seabird Restoration Workshop Restoration Project 95038 Final Report』がPacific Seabird Groupから出されました。報告書はpdf形式により、オンラインでも入手することができます。

詳しくは、<http://www.nmnh.si.edu/BIRDNET/PacBirds/index.html>をご覧ください。

メーリングリストが始まります

北海道海鳥センター（研究会事務局）のインターネット接続に伴い、センター主宰による海鳥のメーリングリスト『j-seabird』（仮称）の開設を予定しています。

このリストでは、

日本ウミスズメ類研究会の会員であること（会費を納入していること）

メールを転送したり、他者に公開しないこと（繁殖地情報や非公開情報なども含むため）

自己紹介をすること（”顔が見える”メーリングリスト）

公共性に反しないこと

個人当てのメールを流さないこと（個人当てのメールは、当事者同士で！）

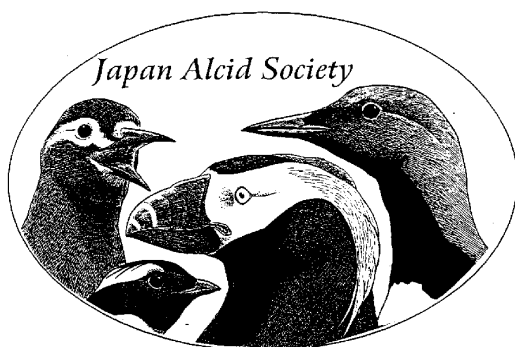
インターネット上での一般的なエチケットを守ること

を条件に、登録を受け付けます。

入会申込書にメールアドレスが記載されている会員の方々には、詳細が決まりしだいご案内いたします。また、研究会のホームページでも、紹介したいと思います。

近況報告をお願いします

研究会の会報は、本来、会員の個々の活動を伝えたりするためにあります。今年はこんな調査をしています、とか、新聞にこんなことが書いてあった、など、いろいろなニュースをどうぞ自ら発信して下さい。



日本ウミスズメ類研究会

事務局 〒078-4116

北海道苫前郡羽幌町北6条1丁目

北海道海鳥センター

ph: 01646-9-2080 fax: 9-2090

E-Mail: kojiono@gol.com

URL <http://www2.gol.com/users/kojiono/>

郵便振替 00170-1-580492（口座名 日本ウミスズメ類研究会）
02720-9-12926（口座名 海鳥研究・保護基金）
